

# 第3章

## 供給と需要

# 需要と供給：競争市場のモデル

第2章では経済分析のいろいろなモデルを紹介した。

これからしばらくは、最も大切かつ基本的な

「競争市場の部分均衡モデル」を考えよう

## 競争市場とは？

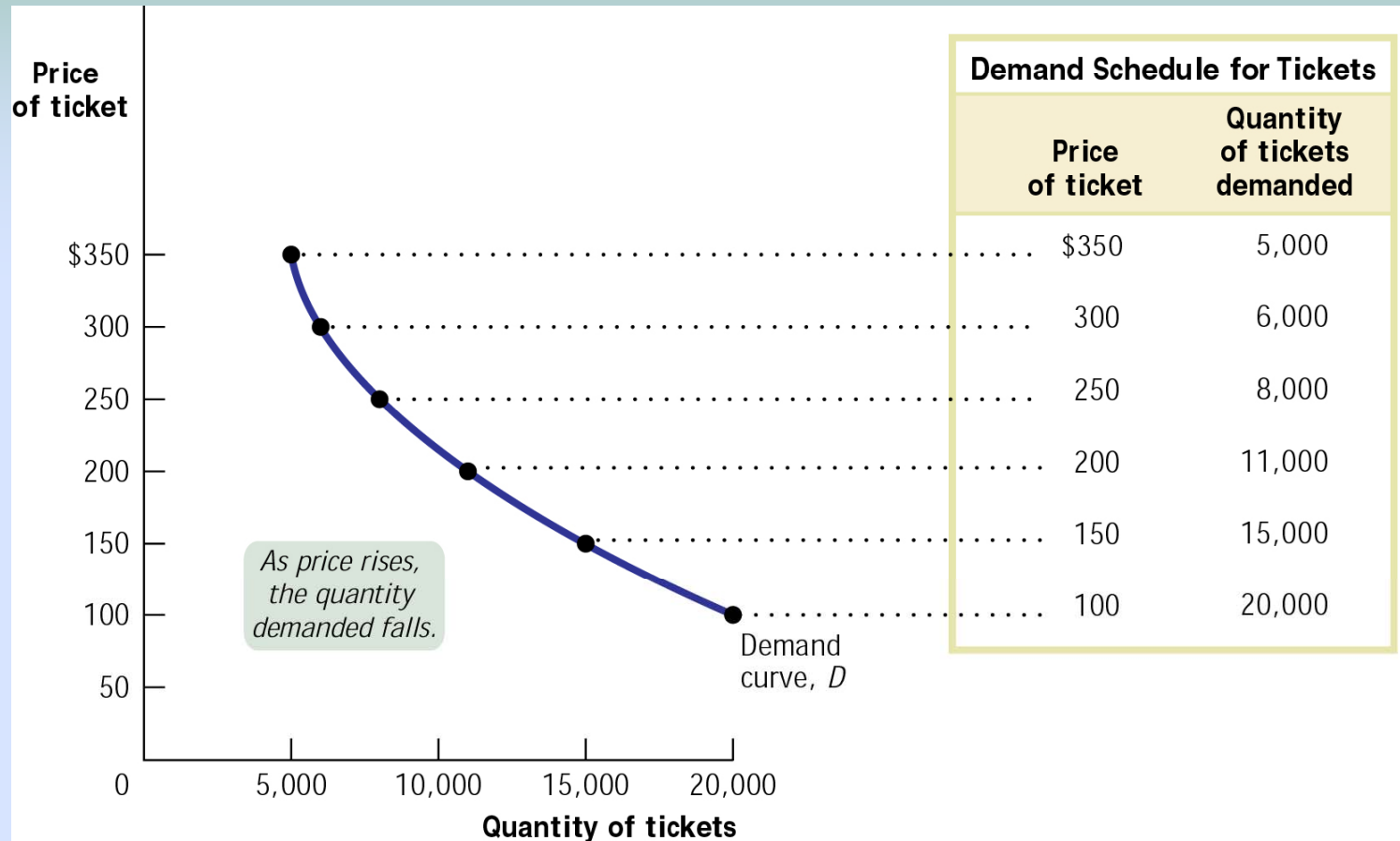
多数の売り手と買い手がいる市場のこと。

彼らはPrice Taker(価格受容者):一人一人の行動が、財・サービスの販売価格に目立った影響を及ぼさない

## 部分均衡分析とは？

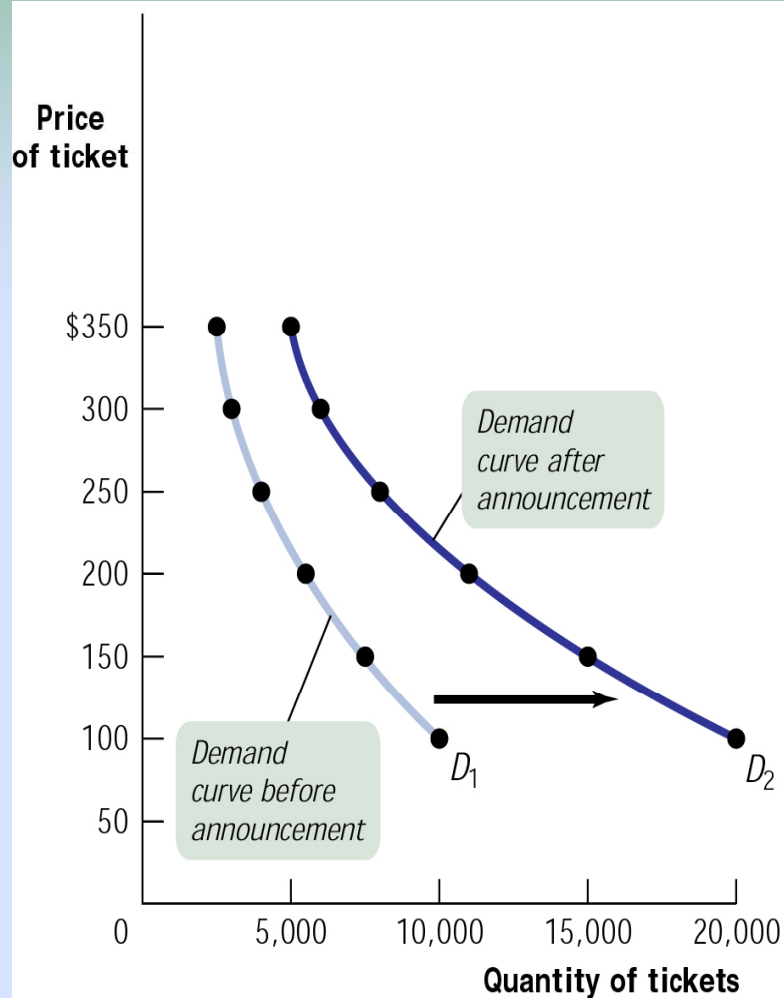
一種類の財・サービスに注目して、  
需要量・供給量・価格がどう決まるか考える

# 需要法則



ある財の価格が上昇すれば、その需要量が減る。  
→ 需要曲線は右下がり

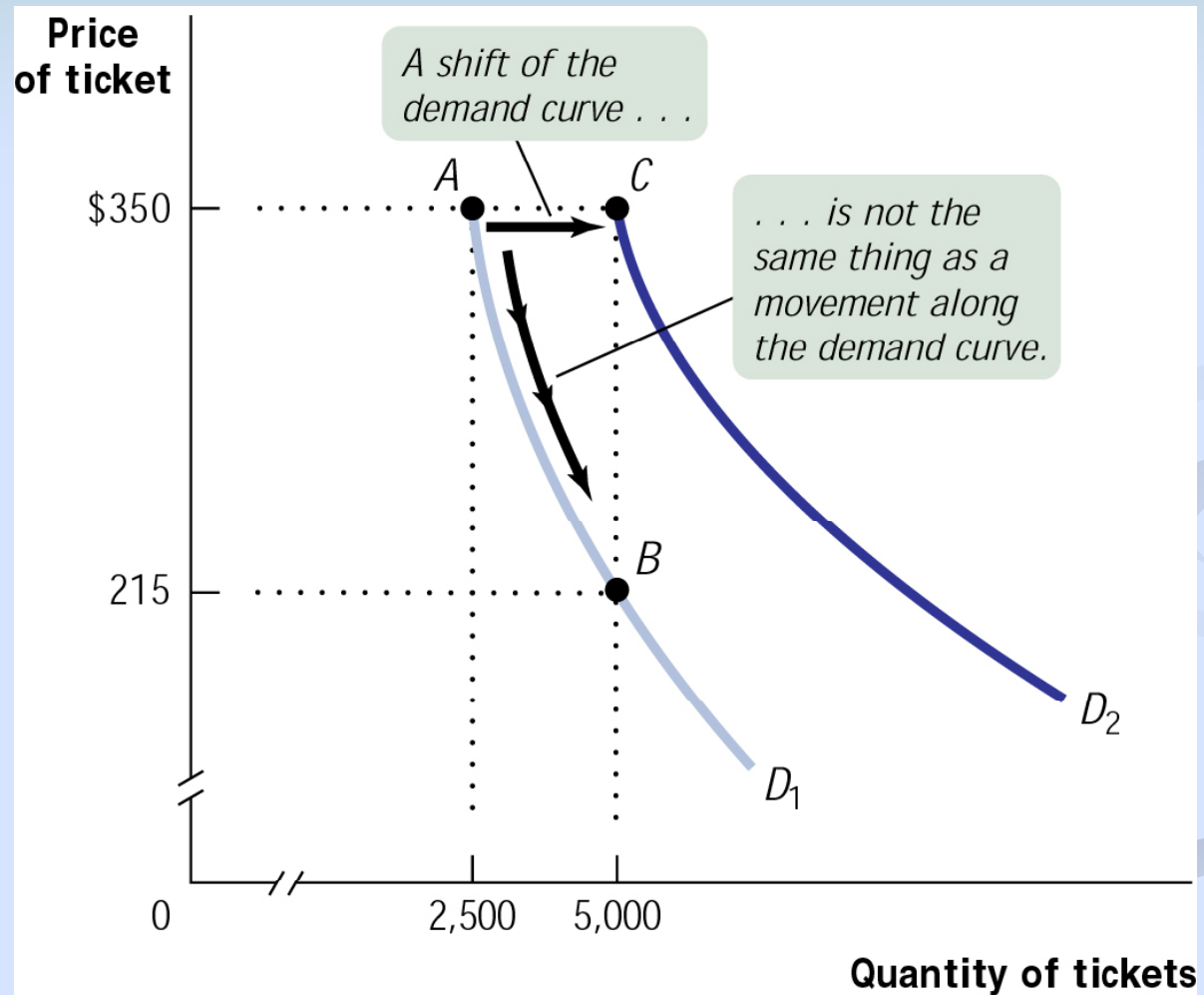
# 需要増加



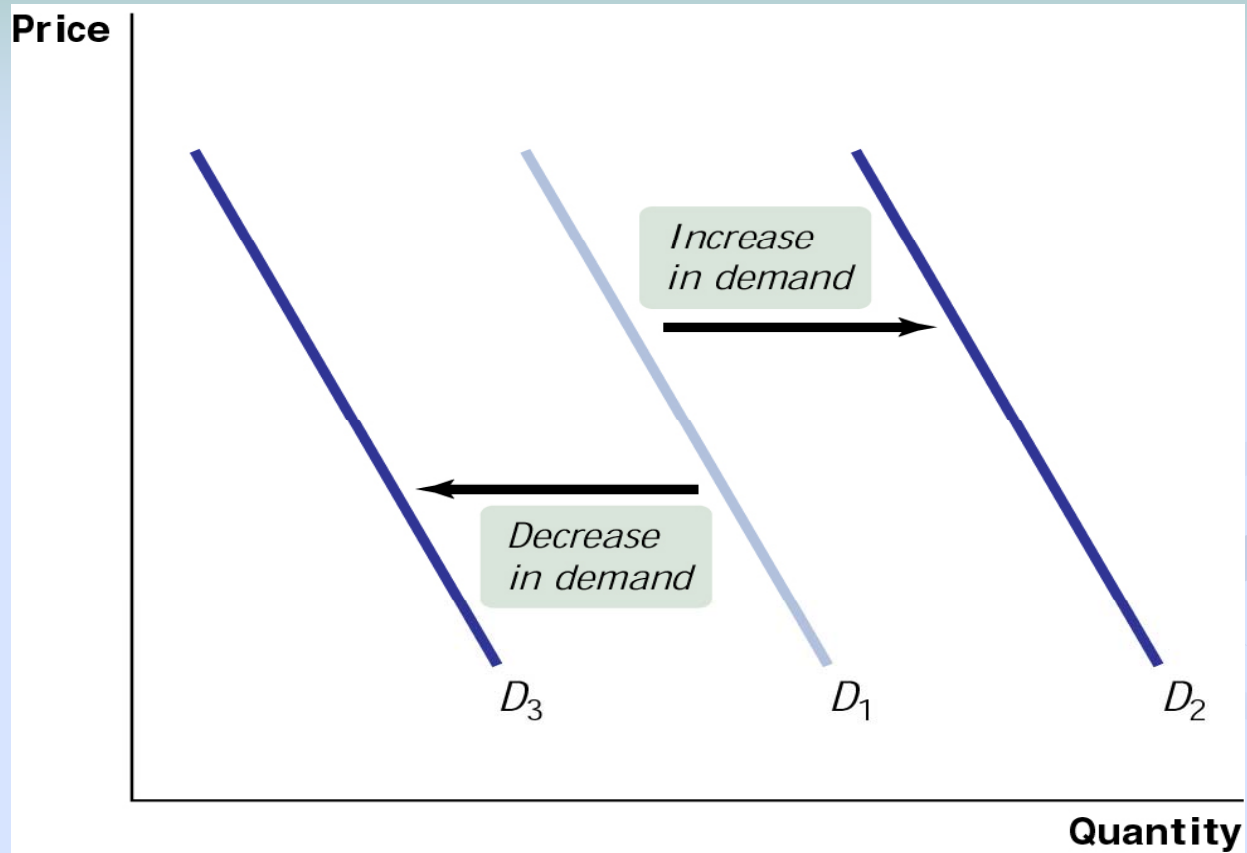
Demand Schedules for Tickets		
Price of ticket	Quantity of tickets demanded	
	Before announcement	After announcement
\$350	2,500	5,000
300	3,000	6,000
250	4,000	8,000
200	5,500	11,000
150	7,500	15,000
100	10,000	20,000

価格変化以外の理由で需要が増加  
→ 需要曲線は右方シフト

# 需要曲線に沿った移動vs 需要曲線のシフト



# 需要曲線のシフト



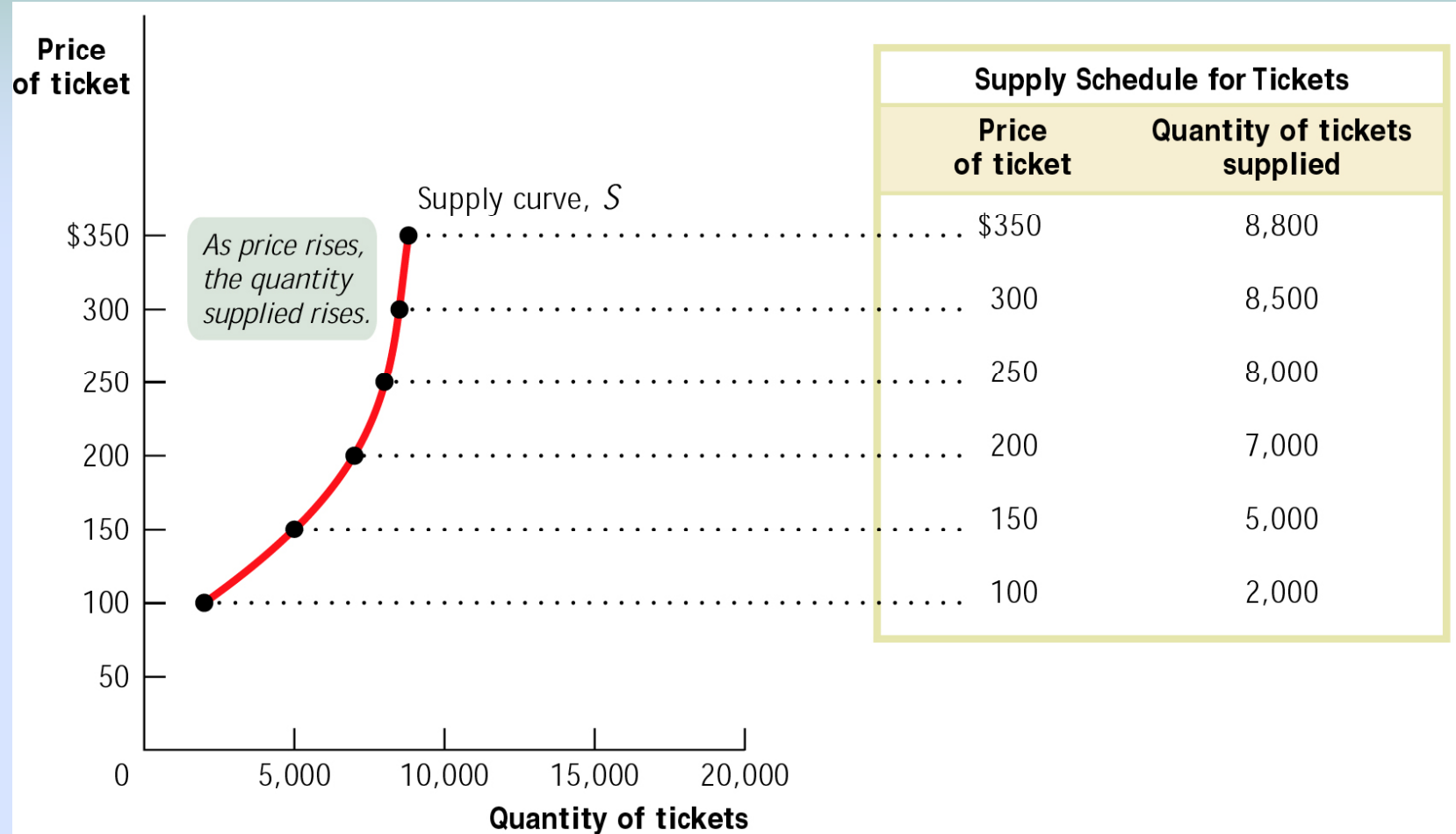
需要の増加: どの価格でも人々はたくさん需要する

需要の減少:

## 需要曲線のシフト要因

- 関連する財の価格変化
  - 代替財：（例）バターとマーガリン
  - 補完財：（例）バターとパン
- 所得の変化
  - 正常財： 所得が増えるともっと需要する
  - 下級財： 所得が増える需要が減る
- 嗜好の変化
- 期待の変化：（例）バーゲンの予想

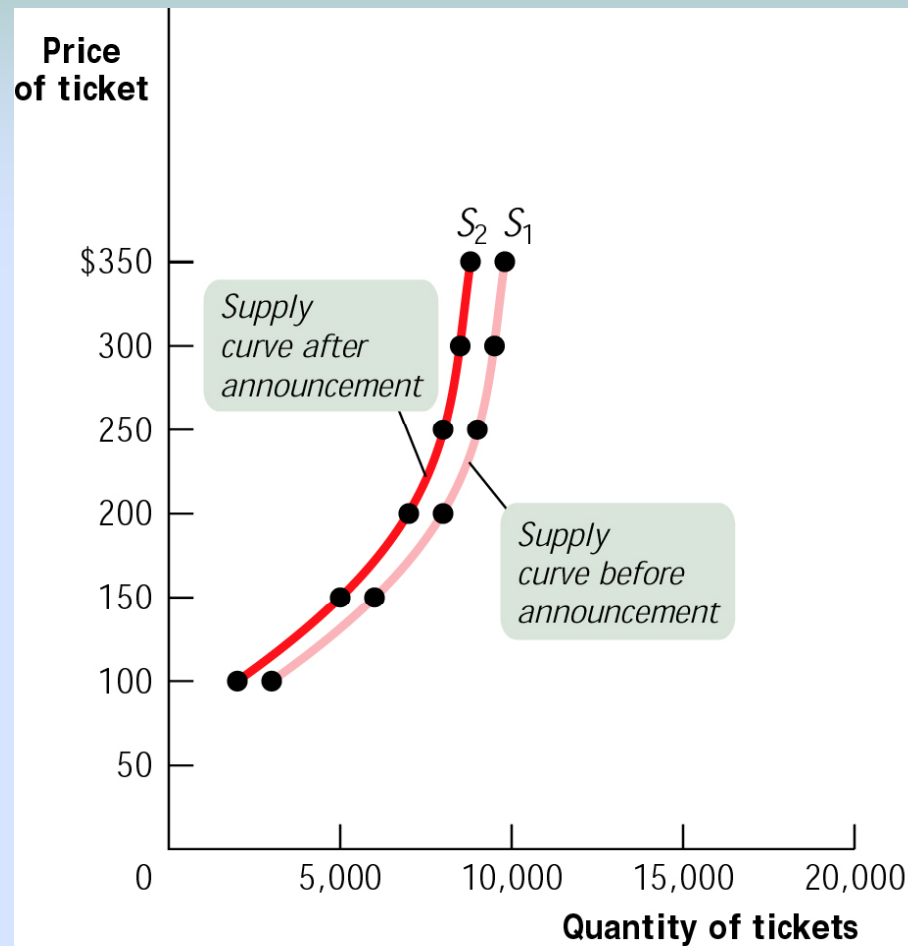
# 供給曲線



価格が上昇すれば、その財の供給量は増える  
→供給曲線は右上がり



# 供給の減少

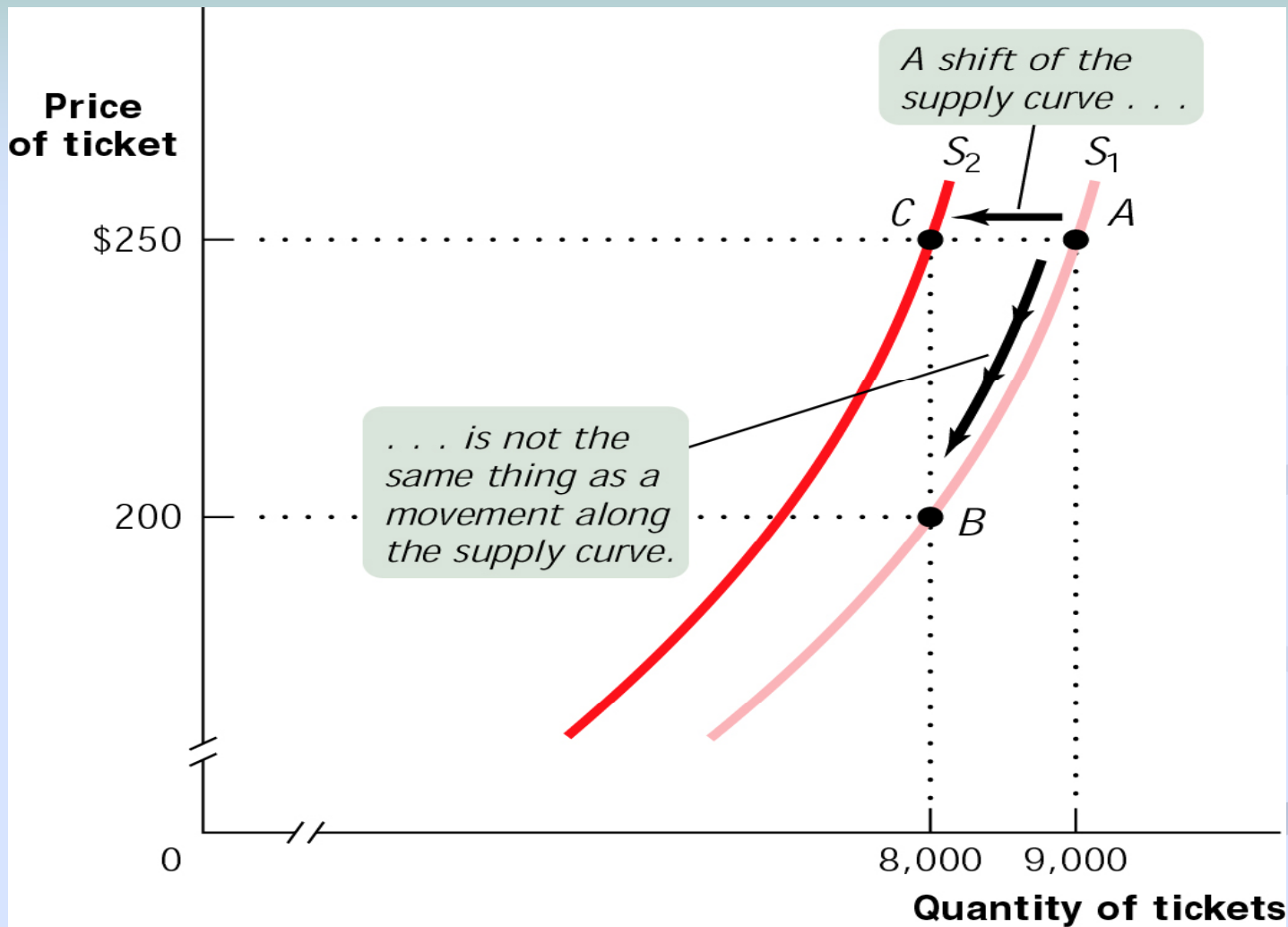


Supply Schedules for Tickets		
Price of ticket	Quantity of tickets supplied	
	Before announcement	After announcement
\$350	9,800	8,800
300	9,500	8,500
250	9,000	8,000
200	8,000	7,000
150	6,000	5,000
100	3,000	2,000

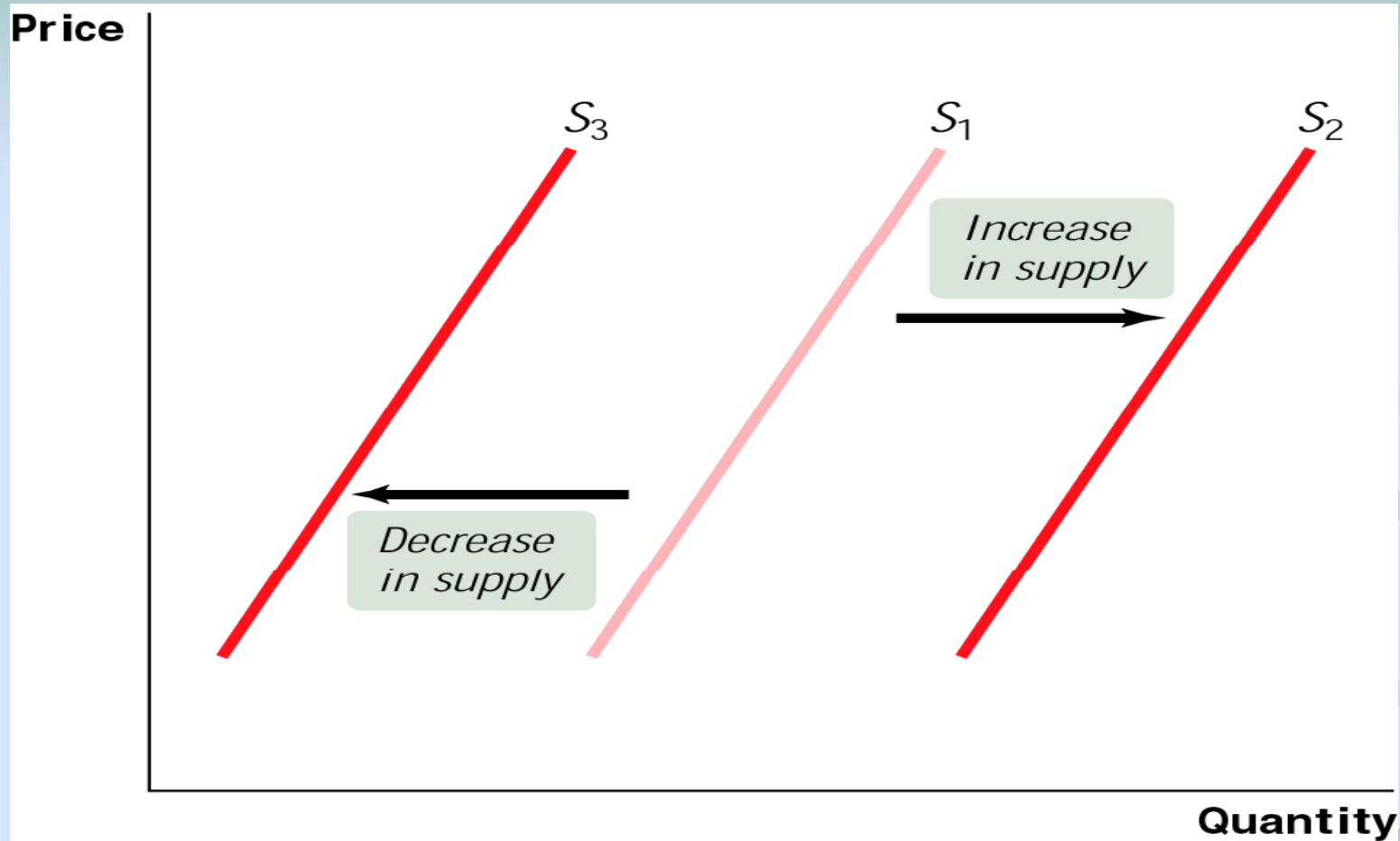
価格変化以外の理由で供給量が増加(減少)

→供給曲線は右方(左方)シフト

# 供給曲線に沿った移動 vs. 供給曲線のシフト



# 供給曲線のシフト



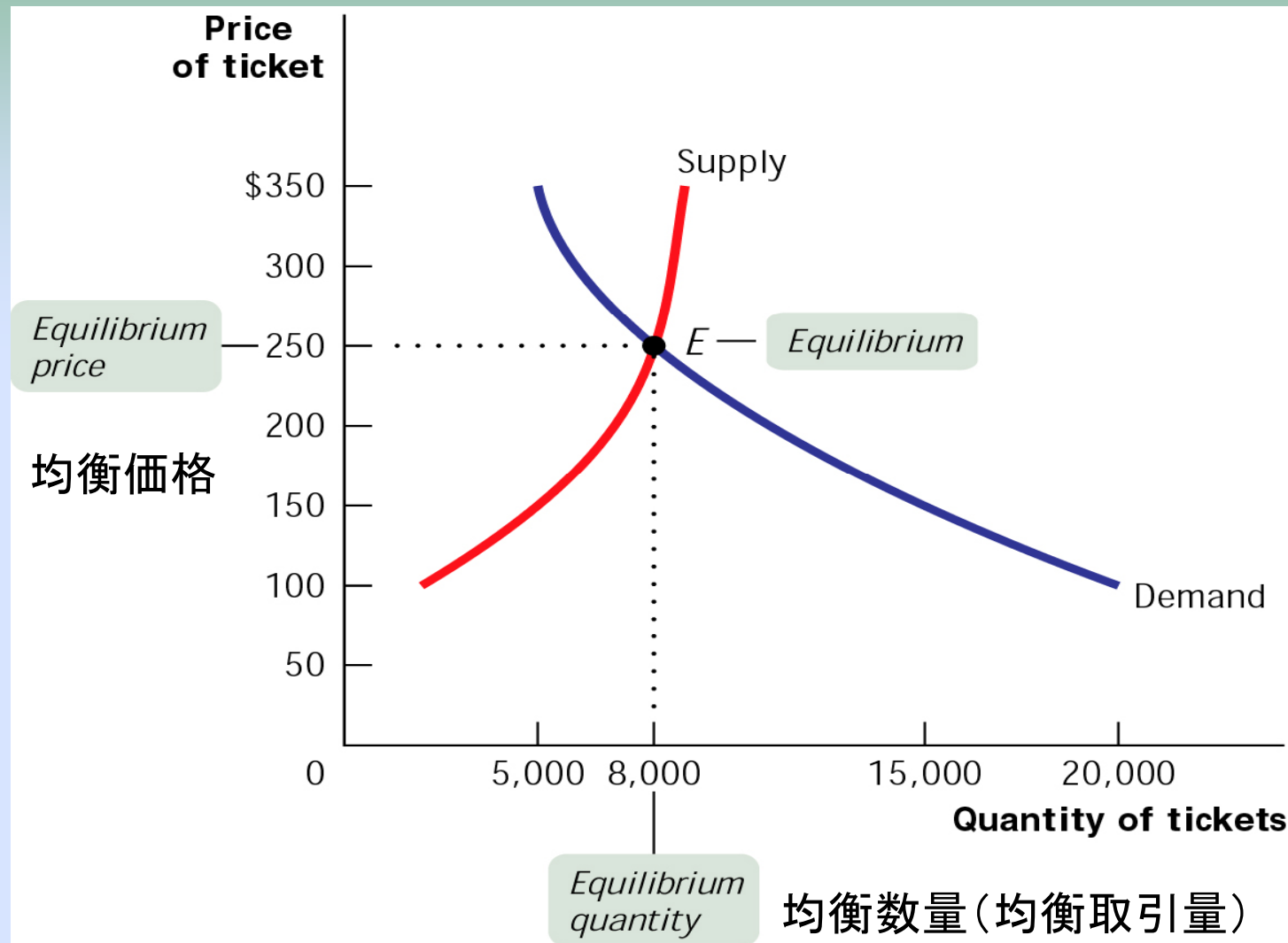
供給の増加:

供給の減少:

## 供給曲線のシフト要因

- 投入物価格の変化
  - *投入物とは他の財の生産に用いられる財のこと*
- 技術の変化
- 期待の変化

# 市場均衡：競争市場における均衡



市場均衡：財の価格が需要量と供給量の等しくなる水準に落ち着いた状況

# 市場価格

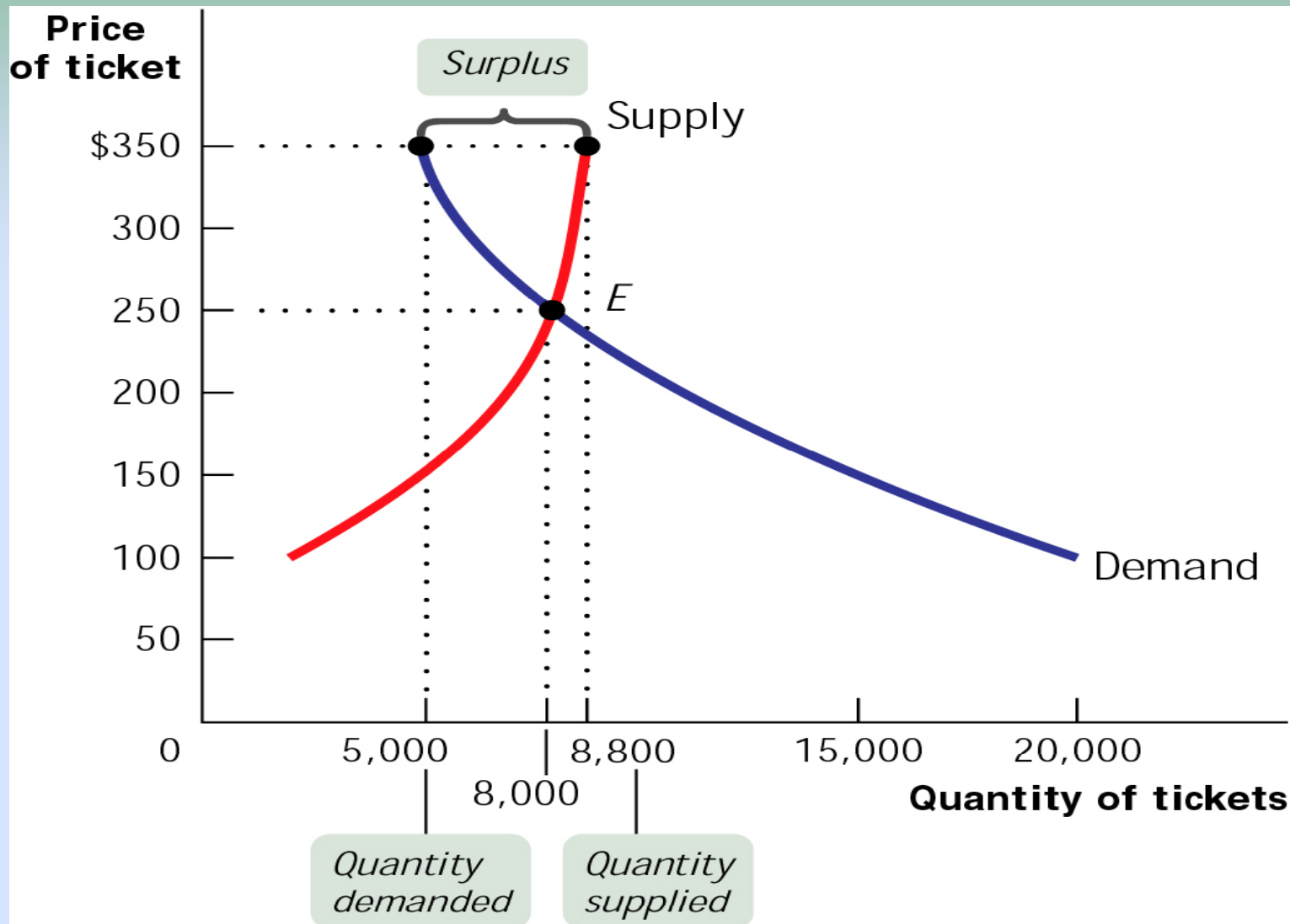
市場価格：競争市場では、同じ財はおなじ価格で売り買いされる  
(相場のようなものが形成される)

なぜか？

買い手：一番安く売ってくれる売り手から買いたい

売り手：一番高く買ってくれる買い手に売りたい

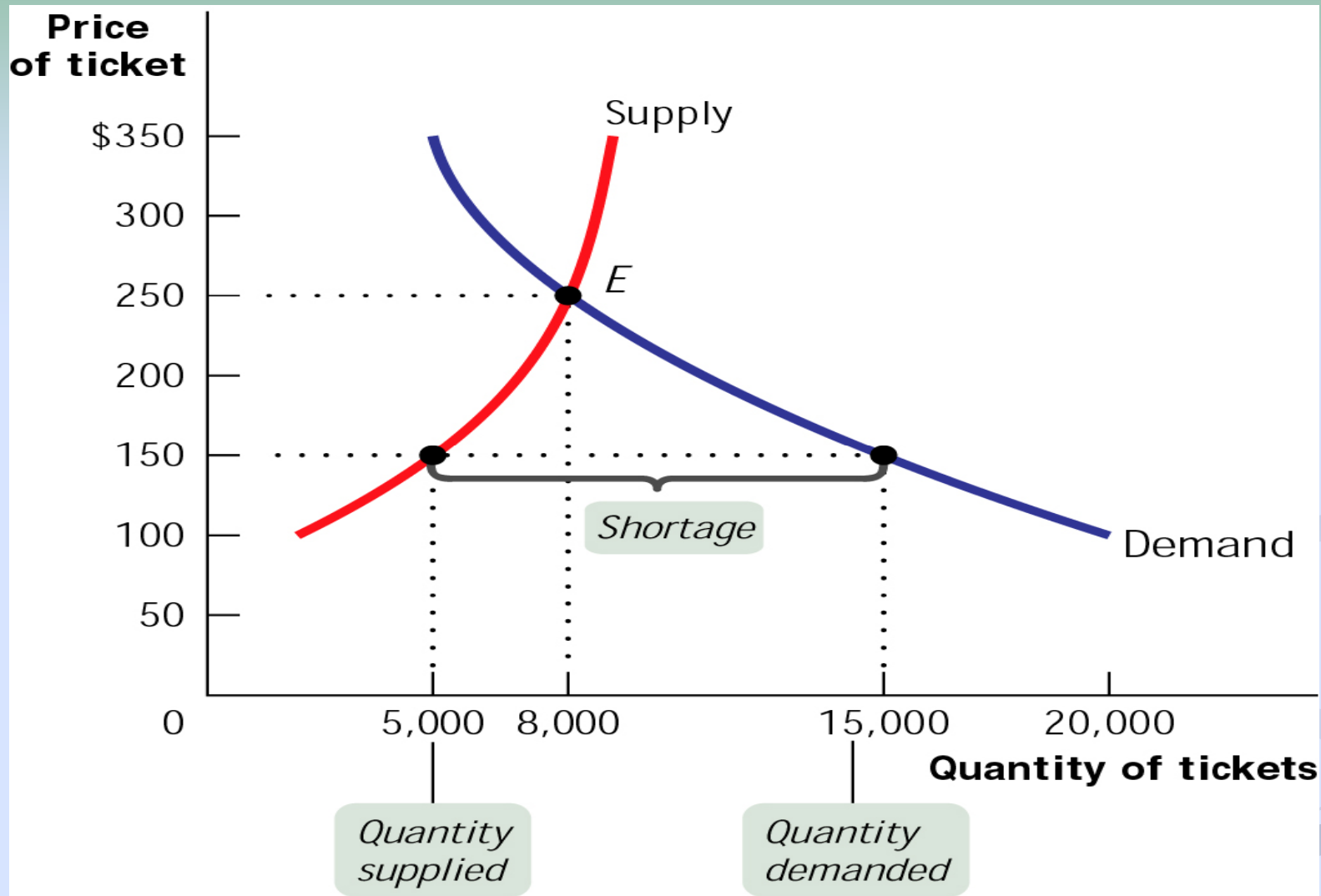
# 均衡水準より高い価格は供給過剰を生み出す



売り手の中に、買い手を見つけられない人がいる

→値下げして売り手を見つけた方が得策(現状では均衡ではない)

# 均衡水準より低い価格は供給不足を生み出す

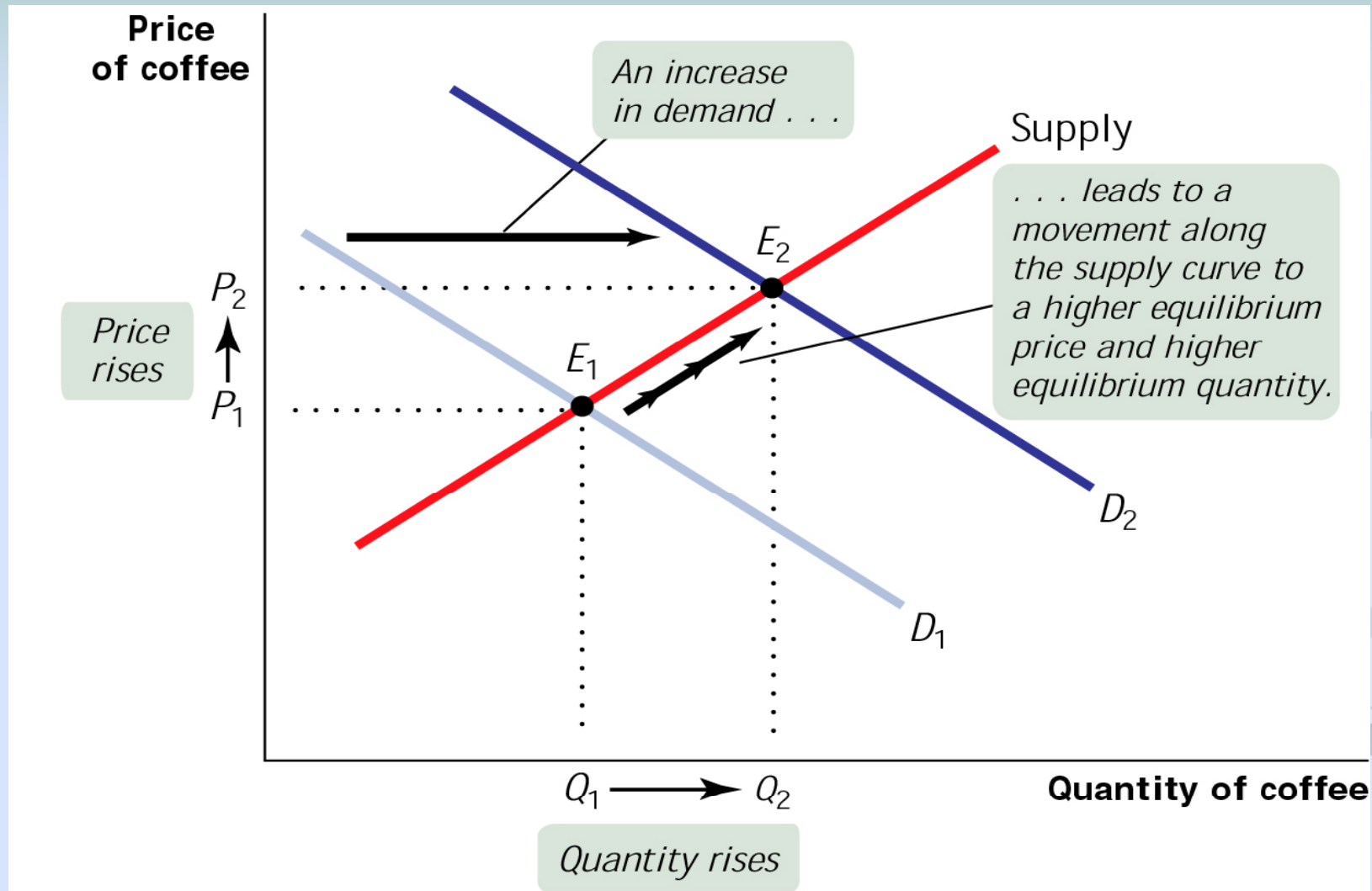


買い手の中に、買いたくても変えない人がいる

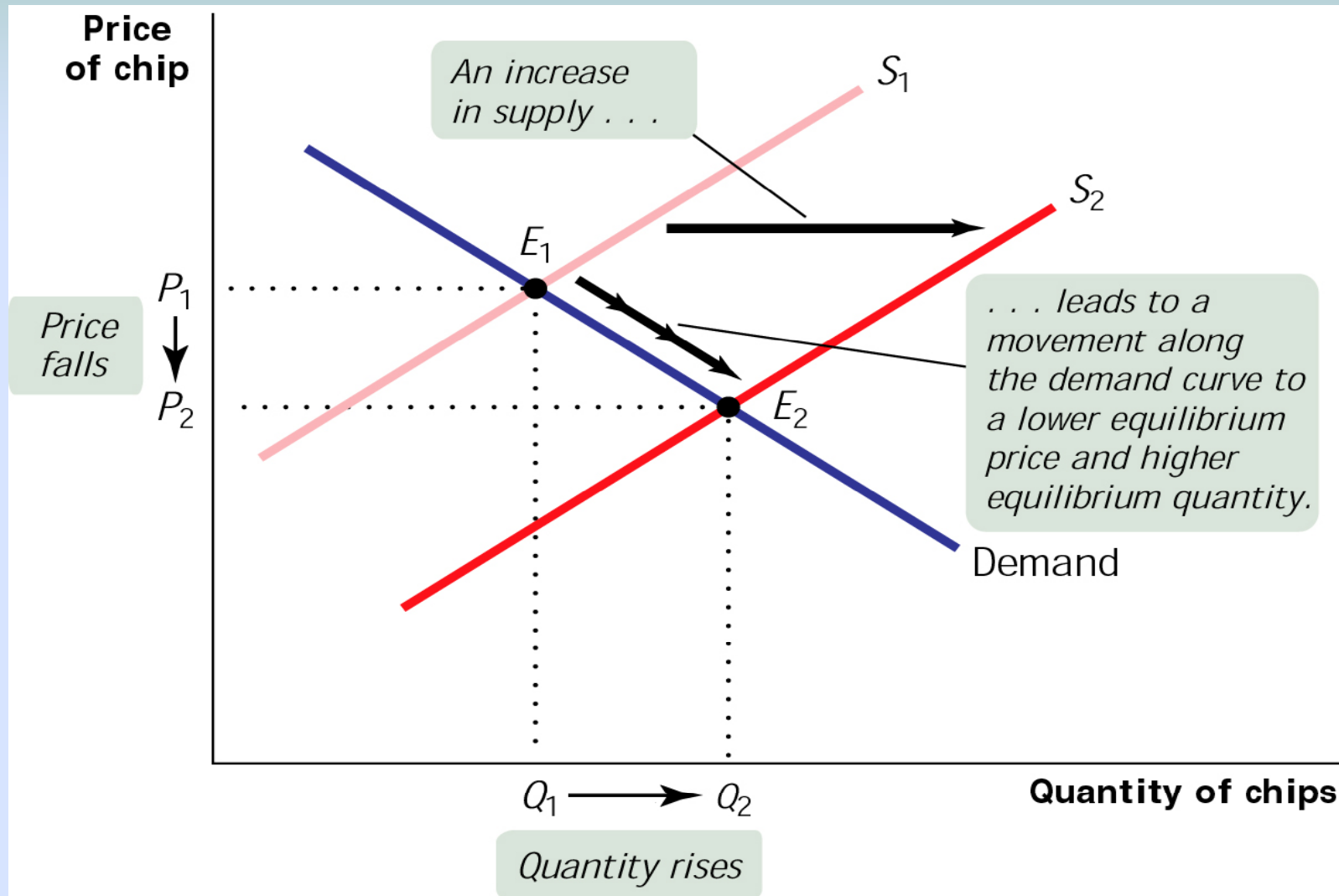
→高い価格を払っても誰かに売ってもらった方が得策(現状は均衡でない)



# 均衡と需要曲線のシフト

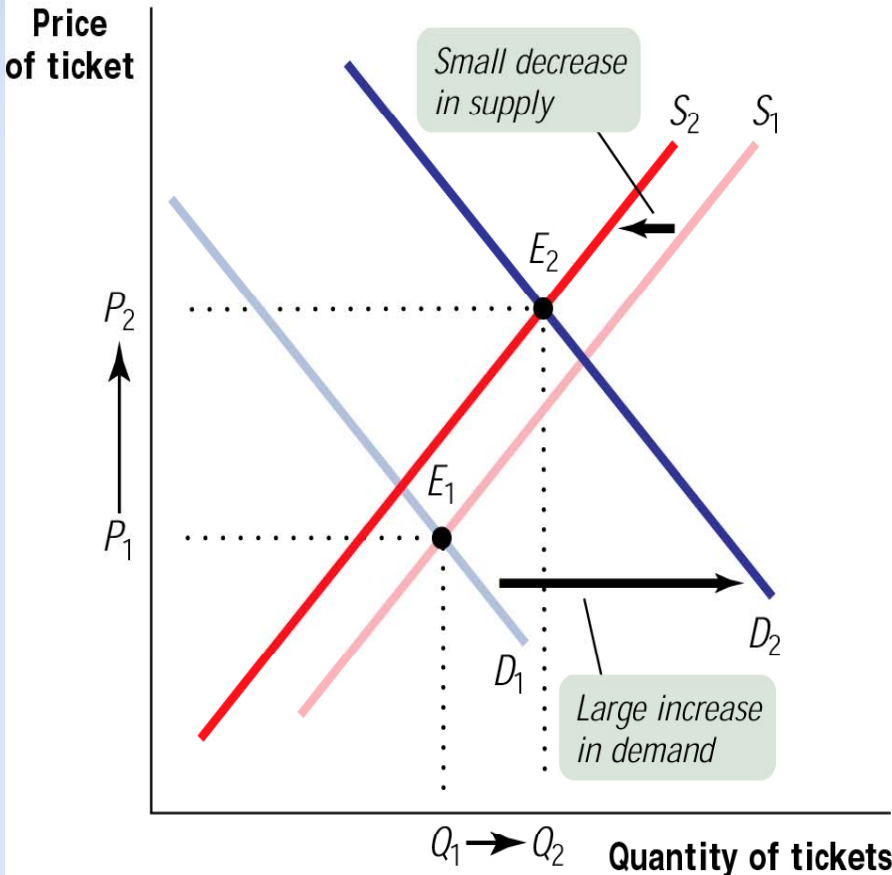


# 均衡と供給曲線のシフト

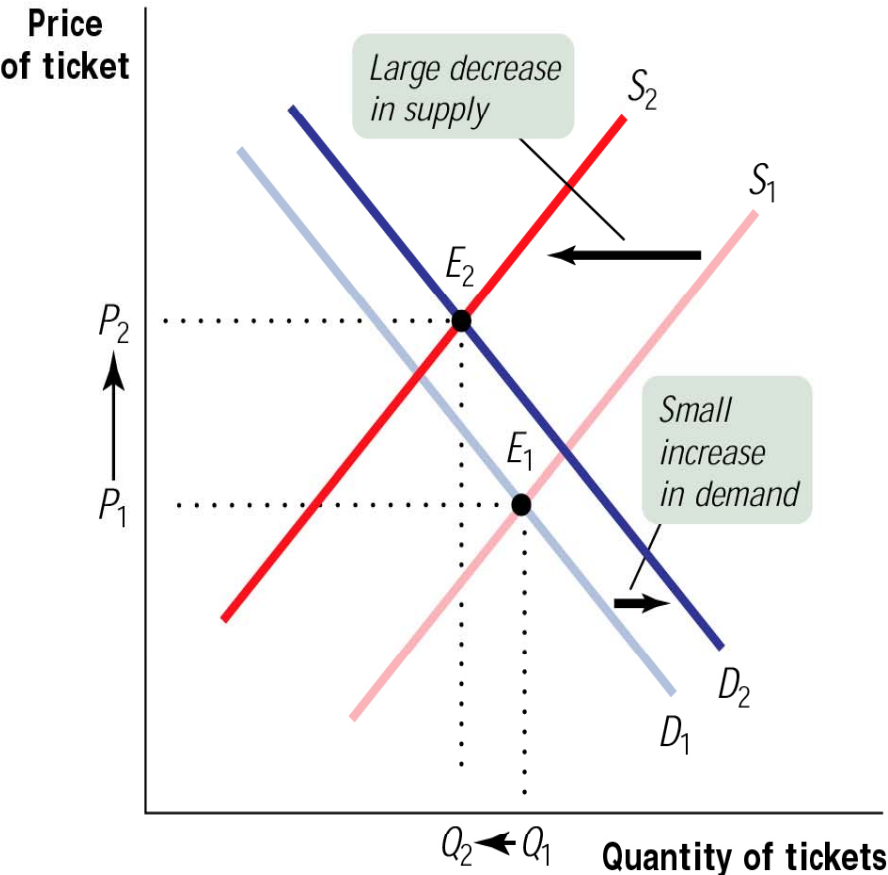


# 需要曲線と供給曲線の同時シフト

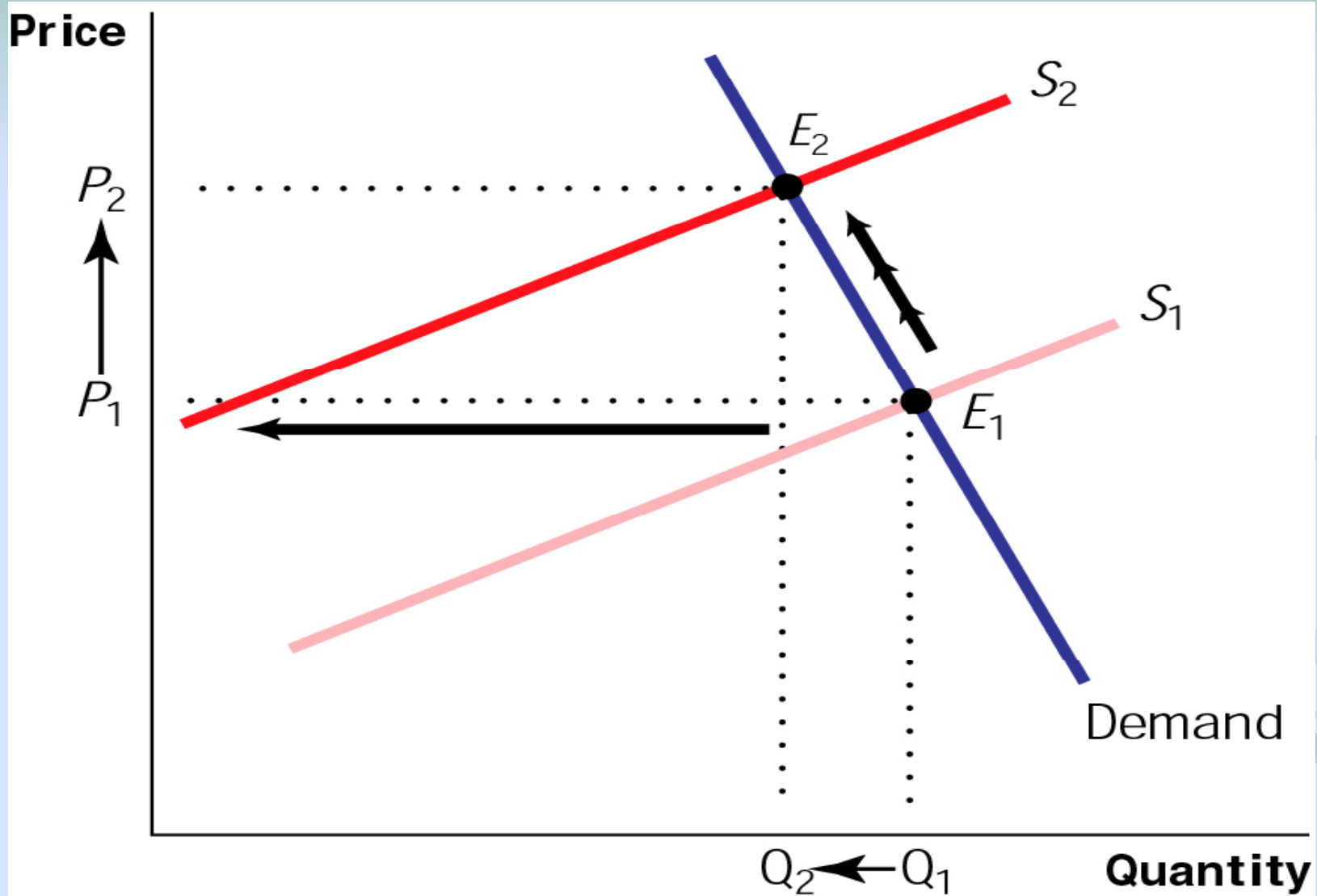
(a) One Possible Outcome:  
Price Rises, Quantity Rises



(b) Another Possible Outcome:  
Price Rises, Quantity Falls



# (例) 麻薬製造取り締まり強化の効果



# 競争市場以外の市場

- 売り手、または買い手の数が少なければどうなるだろうか？
- 電力会社と一般家庭
- 自動車部品メーカーとトヨタ
- 彼らはPrice Takerではない  
→別のモデルが必要(14章以降、2年生)

# まとめ：供給と需要

- ▶ 競争市場
- ▶ 供給と需要モデル
  - ▶ 需要曲線
  - ▶ 供給曲線
  - ▶ 需要曲線をシフトさせる要因と  
供給曲線をシフトさせる要因
  - ▶ 均衡価格
  - ▶ 供給曲線ないし需要曲線がシフトしたときの均衡  
価格変化の仕方

第3章は終わり

次回は  
第4章:  
市場の逆襲